

宮城ブロック協議会
みやぎJCアカデミー委員会
閉校式

アカデミー生発表資料
一般社団法人 石巻青年会議所
福田 敬一



事業名

「人を育てる会話」



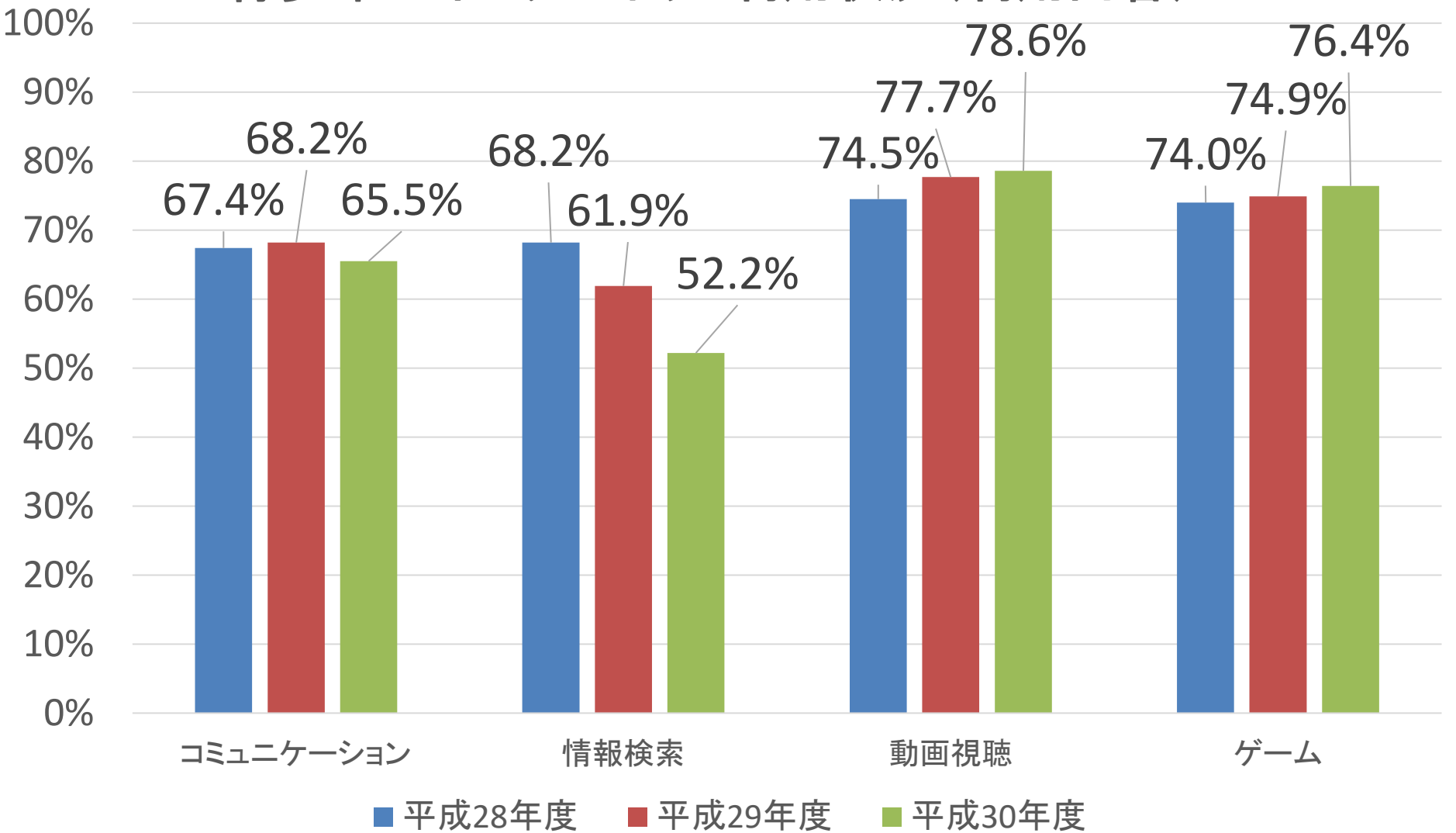
1. 事業実施に至る背景 (抽出した地域の問題点)

IT社会の発展、SNSの普及により、様々な情報へのアクセスを容易としているため、特に若年層においては築き上げていく経験や繋がりが減少しているのが実情です。



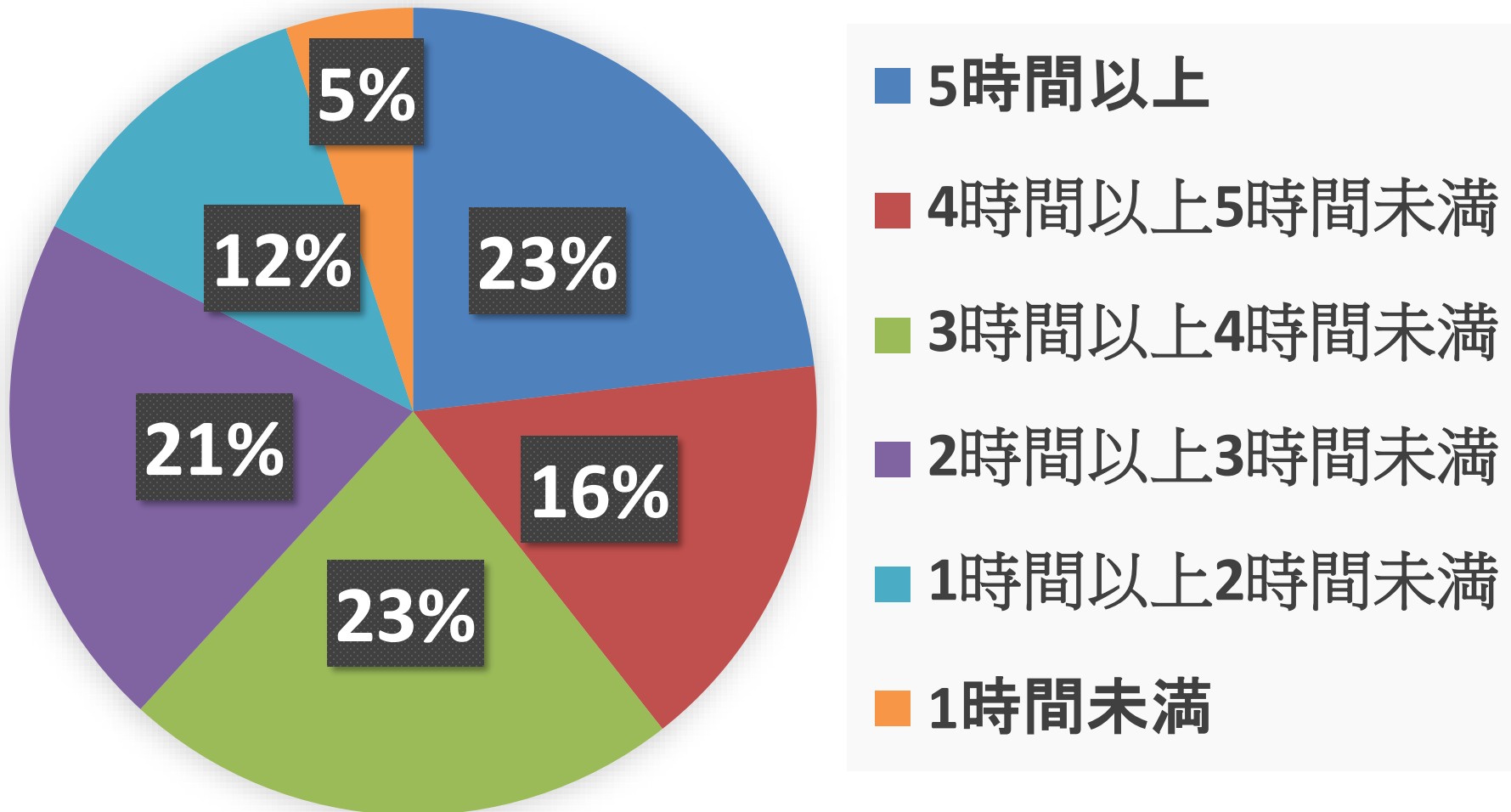
データ（客観的な根拠）

青少年のインターネット利用状況（利用内容）



データ(客観的な根拠)

青少年のインターネット利用時間(1日当たり)



2. 事業の目的・対象者

- 事業の目的

自分の意見の大切さや他者の経験、知識の大切さを学ぶ

- 事業対象者

地元の若年層（特に高校生）



3. 具体的手法

地元の功労者（様々な分野の代表）
と地元の高校生（数校の代表者数名）
との会談の場の提供。



3. 具体的手法

会談時の質問(数問)を我々のほうで事前に考え公表しておきます。

それを高校生側に自分で考え答えてもらいます。

例1 あなたが住んでいる所を一言で表すならどういう所ですか？



3. 具体的手法

その答えから見えてきた地元功労者と、地元高校生との考え方や知識の違う部分をフリートークで会談してもらいます。



3. 具体的手法 フリートーク例

JC

自分が住んでいる所を一言で表すなら
どういう所ですか？



石巻は漁業が盛んな所です。

高校
生



地元
代表

今の時期に石巻で水揚げされ
る魚は何かわかりますか？

3. 具体的手法

会談にてどういう人と出会い、どうい
う話をして、どういうことを学んだのか、
学校新聞を作成してもらい、通う学校
に展示、又、参加した、地元功労者の
方々に配布して頂きます。



4. 連携することができるパートナー

- 地元企業
- 行政
- 地域住民
- 他団体（ロータリー、ライオンズ
各地域会議所など）



5. 事業実施による効果

- ・ 若年層（高校生）に対する効果

- 1、若年層の知識の蓄積
- 2、地元を知ることによって、地元愛が増す
- 3、様々な人と知り合う（知人を得る）ことができる。

- ・ 地元功労者に対する効果

- 1、今まで培った知識の伝承
- 2、若手育成に貢献
- 3、様々な人と知り合う（知人を得る）ことができる。



5. 事業実施による効果

- ・我々にもたらす結果

- 1、人材育成に貢献
- 2、地域活性化に貢献
- 3、高校生と共に新たな知識を得ることができる
- 4、新たな知人を得ることができる

